

表1: 高齢者のケア

項目	高齢者のケア	介護者のケア	地域社会のケア
1. 高齢者のケア	高齢者のケア	介護者のケア	地域社会のケア
2. 介護者のケア	介護者のケア	介護者のケア	地域社会のケア
3. 地域社会のケア	地域社会のケア	地域社会のケア	地域社会のケア

表2: 介護者のケア

項目	介護者のケア	地域社会のケア
1. 介護者のケア	介護者のケア	地域社会のケア
2. 地域社会のケア	地域社会のケア	地域社会のケア

**結果**

トイレの改築、退院までに試験外泊、行動範囲の期間に余裕を得たことにより、ケアマネが導入された7月半が過ぎ、O氏も家族も自信を持って、在宅で暮らすことができた。

O氏へのケアが困難となる場合は、介護者が本人の意向を尊重し、最悪不在の家族のライフスタイルが崩壊してしまうこと、家族も患者に十分はしらないために、介護者が苦痛、不安が生じる。また、入居時の「自分たちが住むべき場所」も介護者が、自分たちの生活と自分の自信があることが確認された。

**日本看護協会が急性期リハビリテーション等に関して提出してきた要望事項**

平成9年

- 急性期リハビリテーション看護実践研修の開催
- 回復期リハビリテーション看護実践研修の開催
- ケアマネの手がかりとなる研修の開催

平成10年

- 急性期リハビリテーション看護実践研修の開催
- 回復期リハビリテーション看護実践研修の開催
- ケアマネの手がかりとなる研修の開催

平成11年

- 急性期リハビリテーション看護実践研修の開催
- 回復期リハビリテーション看護実践研修の開催
- ケアマネの手がかりとなる研修の開催

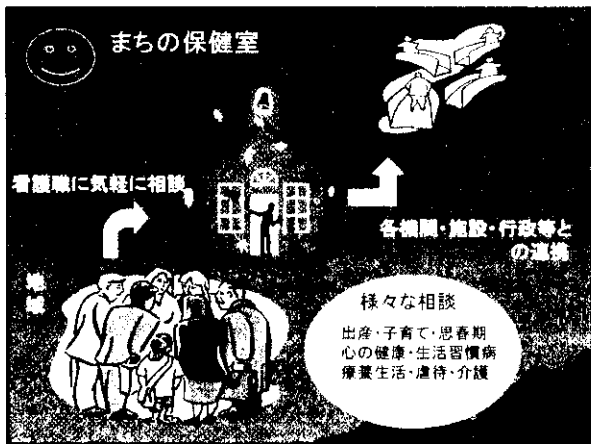
保健及び地域ケア(コミュニティケア)の領域における介護予防

保健及び地域ケア(コミュニティケア)の領域

- ◆ 保健師の活動
- ◆ 老人保健事業など
- ◆ 地区活動・老人会や町内会での衛生教育など

↓

日本看護協会による「まちの保健室」活動



### 介護予防を目指した「まちの保健室」

新潟厚生連魚沼病院

**目的**  
 生きがいをもって積極的に社会生活を送れるような支援と環境作り。

**事業内容**  
 ◆JA、行政、商店街と協力して「まちの保健室」を開催  
 ◆「いきいき健康づくり」フォーラムの開催

**考察**  
 ◆地域における他の組織との連携が「まちの保健室」が結ぶことにより、地域全体の健康度を高めるためのネットワークとなりつつある。

## 訪問看護ステーションでの リハビリテーション

### 訪問看護ステーション 事業所 年次推移

2) 看護協会立等訪問看護ステーション数

総数	看護協会立 ST	事業団・財団立 ST	協会立 サテライト	事業団・財団立 サテライト
325	157	95	34	39

### 職種別従事者数の年次推移

	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年
保健師	160	273	388	524	746	824	899	970	886
助産師							21	36	61
看護師	1057	2220	3631	6343	9260	12449	16105	20688	22087
准看護師	227	420	669	1149	1703	2196	2898	3565	3590
理学療法士	91	176	243	377	465	945	1380	1935	2249
作業療法士	41	76	85	154	183	373	518	693	894
その他(別掲)			247	400	775	860	1190	1293	1208

出典：平成5年～13年厚生労働省保健統計調査、平成12～13年介護サービス施設・事業所調査

## 訪問看護ステーション 利用者 年次推移

### 介護保険法、健康保険法等別 利用者の割合

34976人



168597人

n=203573人

### 訪問看護におけるリハビリテーションの実績 (平成13年10月調査)

- ◆実施した医療的ケア内容(療養上の世話を除く)
- ◆状態の観察が基本であり、以下「機能訓練・指導」「服薬管理」と続く。
- ◆「機能訓練・指導」が「訪問看護ステーション」でより実施率が高い。



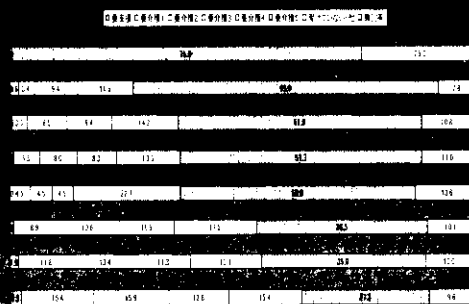
出典：平成14年度訪問看護・実務研修報告書 日本訪問看護協会財団実施

### 利用者へのケア内容

- ◆「機能訓練及び指導」は、疾病全般に40～60%の利用者に対して実施されているが、とくに「脳内出血」や「脳梗塞」「その他の筋骨格系・結合組織の疾患」などで実施率が高い。

出典：平成14年度訪問看護・実務研修報告書 日本訪問看護協会財団実施

### 要介護度別実施したケア内容 (訪問看護ステーション)



### 事例

#### おもて参道訪問看護ステーションの実績

職員数：20名

(内訳)看護職17名(常勤換算13.2名)、

PT2名(常勤換算1.1名)、事務職1名

利用者：200名

(平成15年9月現在)

#### 訪問看護ステーションからのサービス利用状況

##### 要介護度1の事例

性別	女性
病名	慢性呼吸不全・閉塞性気管支炎
訪問看護	2回/月
PTの訪問	1回/ 1～2月
その他	ヘルパー1回/週
リハプログラム	自主トレーニング内容の調整 屋外歩行能力の評価
参酌標準の訪問看護	1回/週

### 要介護2の事例

性別	女性
病名	脳梗塞
訪問看護	1回/週
PTによる訪問	1回/1月
その他	ヘルパー6回/週、デイサービス1回/週
リハビリプログラム	自主トレーニング内容の調整 身体機能、日常生活動作評価
参酌標準の訪問看護	1回/週

### 要介護3の事例

性別	男性
病名	両膝間接拘縮
訪問看護	2回/月
PTによる訪問	2回/月
その他	デイサービス1回/週(入浴のみ)
リハビリプログラム	可動域訓練、筋力訓練 日常生活動作訓練
参酌標準の訪問看護	1回/週、(痴呆型)0.5回/週、(医療型)3回/週

### 要介護4の事例

性別	男性
病名	脳梗塞
訪問看護	1回/週
PTによる訪問	1回/2~3月
その他	ヘルパー2回/週、訪問入浴回数1回/週
リハビリプログラム	介助方法の調整 身体機能、日常生活動作評価 身体機能、日常生活動作訓練 日常生活動作訓練
参酌標準の訪問看護	2回/週、(痴呆型)1回/週、(医療型)3回/週

### 要介護5の事例

性別	男性
病名	脳梗塞
訪問看護	1回/週
PTによる訪問	1回/2~3月
その他	ヘルパー2回/週、訪問入浴回数1回/週
リハビリプログラム	介助方法の調整 身体機能、日常生活動作評価 身体機能、日常生活動作訓練 日常生活動作訓練
参酌標準の訪問看護	2回/週、(痴呆型)1回/週、(医療型)3回/週

## 回復期リハビリテーション病院 に見るチームケア

### 先駆的な回復期リハ病棟の取り組み

全国回復期リハ病棟連絡協議会報告

1. 病棟看護人員を1.5:1以上配置
2. 病棟専従PT・OT:4~6床に各1名
3. 365日体制のリハサービス
4. 早朝・準夜におけるケアスタッフ充実
5. 病棟ADLの重視
6. チームアプローチの充実

### 初台リハビリテーション病院のスタッフ数

階	看護	医師	介護	作業	PT	OT	言語	理学	作業	その他	計
8F	16										
7F	16	1	17	1	5	4	1	1	1	1	32
6F	45	2	24	14	14	13	3	2	1	1	74
4F	48	2	21	10	12	13	3	2	1	1	85
3F	48	2	21	11	13	12	3	2	1	1	85
その他	1	8		7	3	2	1	1	1	1	24
計	173	8	81	43	54	45	13	8	5	6	361

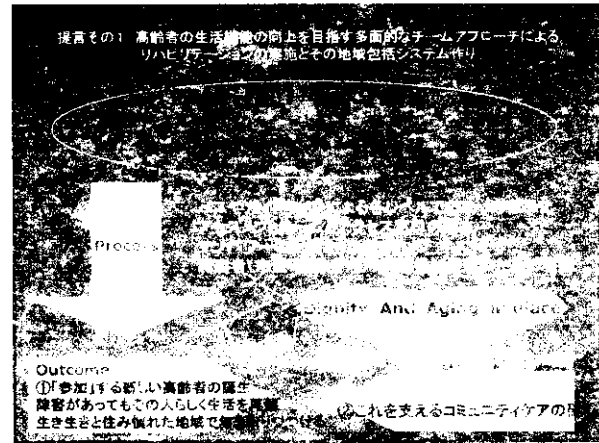
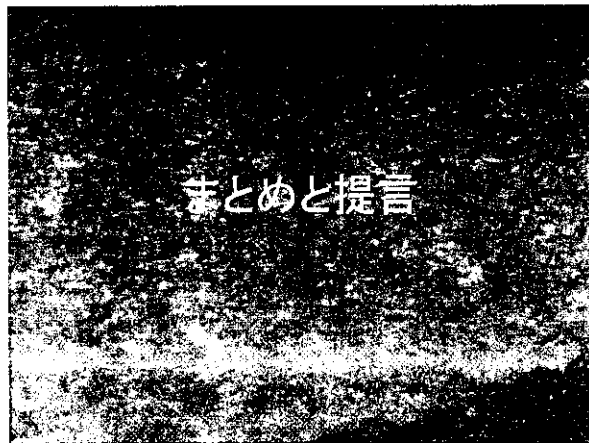
127 118

H15.6.1現在

### 時間帯別病棟看護人員配置(48床)

時間帯	5	10
0:00~7:00		
7:00~9:00		
9:00~12:30		
12:30~16:00		
16:00~17:30		
17:30~21:30		
21:30~24:00		

■ 夜勤 (Ns・CW)      ■ 早出 (OT・PT)  
 ■ 早出 (Ns・CW)      ■ 遅出 (OT・PT)  
 ■ 日勤 (Ns・CW)  
 ■ 遅出 (Ns・CW)



- ### 提言その2
- 介護保険制度の見直し
    - ◆ 適切なリハビリテーションが継続して受けられるようなアセスメントチーム(訪問看護と訪問リハビリ)の創設とケアマネジャーの連携
    - ◆ ハスの開発やガイドラインで標準化し、インセンティブをつける
    - ◆ 在宅移行時のQuick Responseと初期集中リハと看護の仕組み
  - 地域包括リハのための多機能拠点にまちの保健室などの制度化
  - 賢い利用者になるための国民向け標語の作成・普及